

新 城 市 議 会

厚 生 文 教 委 員 会

令和8年6月22日（月曜日）

## 厚生文教委員会

日時 令和8年6月22日（月曜日）午後1時30分 開会  
場所 委員会室

### 本日の委員会に付した事件

#### 1 付託議案審査

第97号議案

「質疑・討論・採決」

原案可決

### 出席委員（8名）

|     |      |      |      |       |      |
|-----|------|------|------|-------|------|
| 委員長 | 小林秀徳 | 副委員長 | 竹下修平 |       |      |
| 委員  | 花畠志保 | 白頭聖志 | 佐宗龍俊 | 柴田賢治郎 | 山田辰也 |
|     | 鈴木達雄 | 滝川健司 |      |       |      |

### 欠席委員（なし）

### 傍聴者（なし）

### 説明員

市民協働部長、市民自治推進課長、行政課長、行政課係長、健康福祉部長、福祉課長  
保険医療課長、こども未来課長、健康課長、地域医療支援室長、教育部長、学校教育課長  
生涯共育課長

### 事務局出席者

議会事務局長 阿部和弘 議事調査課長 松井哲也 書記 杉本聡子 書記 和泉真衣

開 会 午後 1 時30分

○小林秀徳委員長 ただいまから厚生文教委員会を開会いたします。

これより19日の本会議において、本委員会に付託されました第97号議案について審査します。議案の審査は説明を省略し、直ちに質疑に入ります。

第97号議案、新城市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正を議題とします。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

柴田委員。

○柴田賢治郎委員 今回、特定在留カードということでですね、それを持っている方に向けての条例の変更になっていくのかなと思いますけど、当てはまることが予想されるような人数とかそういうのが出ているのか確認したいと思います。

○小林秀徳委員長 小林市民課長。

○小林利章市民課長 6月1日現在で外国人の方が今1,480人いらっしゃいます。その方たちが基本的に全員対象にはなってきます。

以上です。

○小林秀徳委員長 ほかに質疑ありませんか。

滝川委員。

○滝川健司委員 その方たちが対象ということで、現在、その方たちは、マイナンバーカード的なものは発行されてないんですよ。発行されてない。

○小林秀徳委員長 小林市民課長。

○小林利章市民課長 持っていいらっしゃる方と持っていいらっしゃらない方、当然いらっしゃいまして、議会でも保有率なんていうことがあったと思います。84%程度なので、ちょっと日本人と外国人とちょっと分けて統計は取れてないんですが、8割ぐらいの方は外国人の方も持ってらっしゃると思っております。

以上です。

○小林秀徳委員長 滝川委員。

○滝川健司委員 特定在留カードと特定特別

永住者証明書と兼ねたカードになるのか、別の物なのか、それもやっぱり1,600人みえるのか、その辺はいかがですか。

○小林秀徳委員長 小林市民課長。

○小林利章市民課長 在留カードをお持ちの方は、基本的に3か月以上日本に滞在するような方が在留カードをお持ちで、特別永住者証明書というのは、すいません、特別永住者という方が、戦前から日本に暮らしてらっしゃって、戦後に日本国籍を失った韓国だとか朝鮮だとか台湾出身者の子孫の方に与えられたような在留資格で、新城市には、すいません、そんなにはいらっしゃらないので、物としては、完全に別の物になってます。

○小林秀徳委員長 滝川委員。

○滝川健司委員 3か月以上滞在してる方っていうと、何か最近よく報道で見ると3か月滞在して、国保に入って、高額医療を受けて、国に帰ってっていうようなケースがよく報道見ますけども、ちょっと保険課じゃないので聞いて分らんかもしれんけど、そういう不届きな人種はいますか。

○小林秀徳委員長 小林市民課長。

○小林利章市民課長 すいません、私ちょっと把握できてなくて申し訳ないんですが、そうですね、いらっしゃるのかもしれないしとか言い方がなくて、ごめんなさい、すいません。

○小林秀徳委員長 それでは、ほかに質疑ありませんか。

〔発言する者なし〕

○小林秀徳委員長 それでは質疑を終了します。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○小林秀徳委員長 討論を終了します。

討論なしと認めます。

それでは、これより第97号議案を採決します。

本議案は原案のとおり可決することに異議  
ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**小林秀徳委員長** それでは、異議なしと認  
めます。

よって、本議案は原案のとおり可決すべき  
ものと決定いたしました。

~~~~~

以上で、本委員会に付託されました案件の  
審査は全て終了しました。

なお、委員会の審査報告書及び委員長報告  
の作成につきましては、委員長に一任願いた  
いと思いますが、これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**小林秀徳委員長** 異議なしと認め、そのよ  
うに決定いたしました。

これをもちまして、厚生文教委員会を閉会  
します。

**閉 会      午後 1 時35分**

以上のとおり会議の次第を記録し、これを  
証するために署名する。

厚生文教委員会委員長    小林秀徳